

report

歯の健康力 フロンティア
日本歯科衛生学会第4回学術大会開催される



▲メイン会場



a : 口演会場
b : ポスター発表には黒山の人だかり
c : 企業展示会場も超満員



▲金澤紀子日衛会長



▲武井典子日本歯科衛生学会会長



▲永井のみこ大会長

日本歯科衛生士会（金澤紀子会長）が主催する、日本歯科衛生学会第4回学術大会（学会長：武井典子氏、大会長：永井のみこ氏・大阪府歯科衛生士会）が、9月20日(日)・21日(祝)の両日、大阪歯科大学楠葉学舎（大阪府枚方市）において開催されました。

「歯の健康力 フロンティア——食べる、話す、生きる力を支える口腔機能」をメインテーマに、特別講演、シンポジウム、教育講演、口演発表、ポスター発表など多彩なプログラムが生まれ、多く

の発表が歯科衛生士によりなされました。

特別講演では「口腔機能とメタボリックシンドロームの関係」と題し、花田信弘氏（鶴見大歯学部）が講演。咀嚼と肥満の関係が実証されたデータに基づいて解説し、特定健診・保健指導分野において求められる歯科衛生士の役割について述べました。

どの会場にも溢れんばかりの参加者が殺到し、熱心にメモを取る姿が印象的でした。2日間で1,300人以上を集めた本会は盛況のうちに幕を閉じました。

report

疾患を生まない、生ませない仕組み作り
定期健診型予防歯科医院の作り方 第2回シンポジウム開催される



▲メイン会場



a : 講演する井村亜聖氏（右）と佐々木英恵氏（左）
b : 講演する片山章子氏
c : 講演する内田佳代氏
d : タカラベルモント株式会社によるアロマ・トリートメントの提案

Dental Associate（代表：藤本征史氏・千葉県開業）が主催する、定期健診型予防歯科医院の作り方 第2回シンポジウムが、9月22日(祝)・23日(祝)の両日、神戸国際会議場・神戸ポートピアホール（兵庫県神戸市）において開催されました。

Dental Associateは、歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士だけでなく、歯科関連企業を含めた業界内における情報共有をめざして設立されました。予防歯科医院の普及に力を注ぐ関係者と連携し、これまでも全国各地で講演会を行い、

2006年には同シンポジウムの第1回大会も行われました。

多くのプログラム発表が行われたなか、歯科衛生士向けの発表も多く企画されました。

濱田智恵子氏（エイチ・エムズコレクション取締役）を座長に行われた「予防での歯科衛生士の役割」では、井村亜聖氏（たるみ歯科クリニック）ら3軒の歯科医院の歯科衛生士が登場し、いま現在求められている歯科衛生士像について講演が行われました。

片山章子氏（フリーランスDH）による「歯科衛生士が提案できるアンチエイジング」では、唾液分泌促進のための実践的運動や口臭予防のための飲食指導など、包括的なアンチエイジング論が解説されました。

この他、内田佳代氏（ETERNAL SMILE 代表）の表情筋エクササイズや小原啓子氏（デンタルタイアップ代表）による歯科医院のシステム作りなど充実した講演が続き、約700名の参加者を集めた同会は盛会のうちに幕を閉じました。

当院スタッフ

